

# 学校案内



「明朗」 「自立」 「希望」



**長崎県立諫早特別支援学校**



(ホームページ)

〒854-0084 長崎県諫早市真崎町1670-1  
TEL (0957) 26-1085 FAX (0957) 26-1023  
U R L : <https://www.news.ed.jp/isahaya-ss>  
E-mail : [isahaya-ss@news.ed.jp](mailto:isahaya-ss@news.ed.jp)

# \* 学部等と教育課程 \*

児童生徒一人一人の教育的ニーズや発達段階等に応じてきめ細やかな一貫した教育を行うことにより、「生きる力」を育み、自立した社会参加を目指す心豊かな人間の育成に努めています。

## 小学部

一人一人の実態や特性に応じ、可能性を最大限に引き出しながら、学校や家庭でより豊かに生活するために必要な基礎的な知識・技能・態度を育てます。



## 中学部

一人一人の心身の発達状況や特性に応じ、能力や意欲を最大限に高めながら、学校や地域でより豊かに生活するために必要な知識・技能・態度を育てます。



## 高等部

一人一人の個性や能力を最大限に生かしながら、より豊かな社会生活を主体的に営む上で必要な知識・技能・態度を育てます。  
一人一人の特性に応じた進路指導を推進し、自立した生活を送り、積極的に社会参加するための生きる力を育てます。



## 訪問教育

教師が家庭や施設を訪問し、一人一人に応じた教育を行います。  
(諫早療育センター)  
(みさかえの園むつみの家)  
(在宅)



## 教育課程の類型

児童生徒の実態や卒業後の目指す姿に応じ、学習グループを編成して学習を行っています。

- 【ⅠⅡ課程】  
小中学校及び高等学校の学習指導要領に準じた、又は教科の目標・内容の一部を下学年・下学部に替えた教育課程
- 【Ⅲ課程】  
知的障害特別支援学校の教科に代替した教育課程
- 【Ⅳ課程】  
訪問による教育

# Q & A Q.どんな学習をしているの？

## A1 進学をめざすAさん

通常の小中学校、高等学校と同じように当該学年（または下学年）の教科書を使いながら習熟度に応じた目標や内容で学習を積み重ね、考え、判断したり表現したりする力を伸ばしています。また、「自立活動」の時間を週2時間（※）設定し、学習上や生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習にも取り組んでいます。（※小学部1・2年生は3時間）

## A2 福祉事業所での就労をめざすBさん

実態に応じた段階の教科学習と並行して、日常生活の指導、生活単元学習、作業学習（中高のみ）など、各教科等を合わせた形で学習しています。「自立活動」の時間は週4～5時間あり、自らの能力を高めるだけでなく必要に応じて周囲の人に手伝いを依頼することにも取り組んでいます。

## A3 福祉サービス等を利用しながら心身の健康を保ち、対人関係の広がりをめざすCさん

A2と同様に教科学習、各教科等を合わせた学習、「自立活動（週4～5時間）」を学習しています。発達や経験の程度、興味・関心などに基つきながら、心身の調和的な発達に必要な基本的事項を学んでいます。

## 卒業生の主な進路先

進学	福岡県立大学 長崎純心大学 九州産業大学 福岡障害者職業能力開発校
一般就労	リクルートスタッフィングクラブツ（在宅一般事務）
就労継続支援A型	（長崎）トータルワークステーション長崎 （時津）ルートサポート西彼杵
就労継続支援B型	（長崎）電腦工房 レストランあいるびい （諫早）キャッチアップインサポート ドリームパーク 一輪花 クレイン ジョブサポートちえの和 （大村）SAKURA + 太陽工房 （長与）はあとわーく長与
生活介護	（諫早）ふわり諫早 カラフル ライフケアケイコム このゆびとまれ どりい〜む しらぬい学園 ひまわり ライフサポートちえの和 （大村）アトム STAY.By Risana520 さざんか はるか ひばり デイサービスセンターとみのはら （佐世保）チームみらいと えむかえサクラ （時津）いちごの家
療養介護	（長崎）LingUP [宿泊型]

# \* 日 課 表 \*

月・金		火・水・木
8:40~8:45	学 活 ・ H R	8:40~8:45
8:50~12:20	1 校 時 ~ 4 校 時	8:50~12:20
12:20~13:05	5 校 時 (食 事 の 指 導)	12:20~13:05
	ス ク ー ル バ ス 発 車	13:20(火)長崎線のみ
13:20~14:05	6 校 時	13:20~14:05
	7 校 時	14:15~15:00
14:05~14:25	学 活 ・ H R	15:00~15:25
14:35 発 (全線)	ス ク ー ル バ ス 学 校 発	15:30 発 (全線)

課外活動 ボッチャ同好会 (中高) 14:40~15:20 (月曜日)  
 13:00~13:15 (木曜日)  
 和太鼓同好会 (中高) 15:30~16:00 (水曜日)

## 寄宿舎

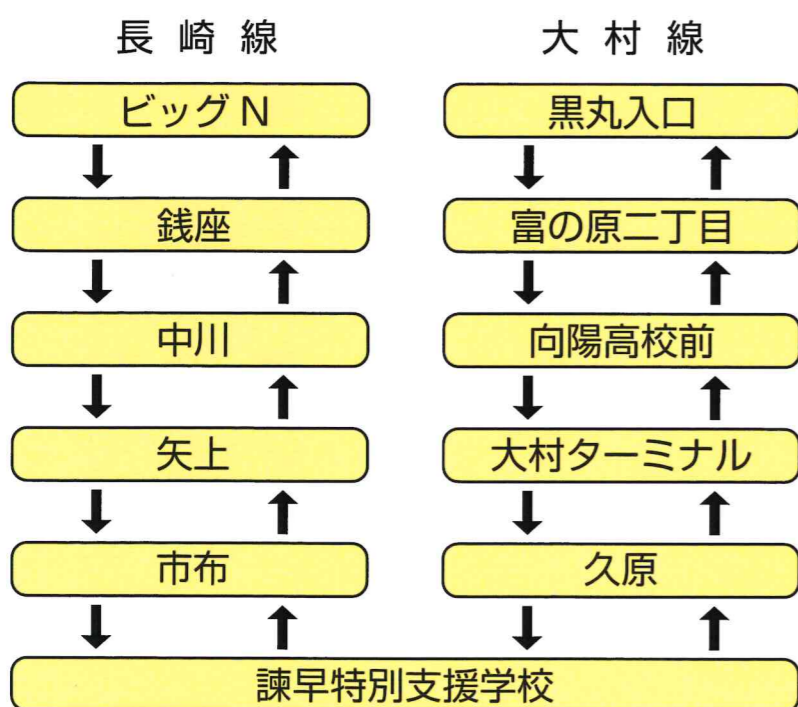
学校敷地内に、寄宿舎を設置しています。自宅から学校までの距離が遠く、通学が困難な児童生徒は、寄宿舎に入舎することができます。

家庭的な雰囲気の中で、健全で楽しい共同生活を営むことができるよう努めています。学校と連携し、一人一人が主体的に行動する力を身に付けていくことを目指しています。

## スクールバス

長崎線と大村線の二つの路線で運行しています。

バスは低床で、スロープを出すと車椅子のまま乗り降りができます。



## 入学対象児童生徒について

小中学部	○主障害として肢体不自由がある者
高等部	○主障害として肢体不自由がある者 ○長崎県に在住し、中学校または特別支援学校中学部を卒業した者、及び卒業見込みのある者
訪問教育	○健康上の理由などで通学が困難なため、自宅等での訪問教育を必要とする者

## 入学の手続き

### 小中学部

小学部・中学部への新入学児童生徒については居住地の教育委員会を通して手続きを進めてください。

小・中学校に在籍している児童生徒の転入学の場合は、学級担任を通じて校長に相談をし、手続きを進めてください。

### 高等部

高等部については、入学者選考検査を行いますので、在籍している学校等を通して受検手続きを進めてください。

## こんなご相談はありませんか？

### 《教育相談・地域支援》

- 言葉や学習の遅れが気になる
  - 教材・教具の貸し出しを希望したい
  - 運動がぎこちない
  - 学校を見学したい
  - 飲み込み方や食べ方が気になる
  - 障害の特徴や指導方法を知りたい
  - 対人関係や行動で気になることがある
  - 特別支援教育の研修会に参加したい
- …etc

相談は随時、無料で受け付けています。秘密は厳守します。  
 担当（副校長・特別支援教育コーディネーター）まで、電話にてお気軽にお問い合わせください。

## 学校周辺図



※諫早バスターミナル(諫早駅ビル1階)で

○2番のりば  
 長崎・多良見方面(西諫早ニュータウン経由)  
 諫早営業所行乗車  
 山川町バス停下車徒歩5分

○津水行乗車  
 諫早特別支援学校バス停下車すぐ

# 諫早特別支援学校八つの特色

## 1 小中高の系統性のある教育課程

「生きる力」を育むために、児童生徒の実態や学びの履歴を把握し、卒業までに身に付けてほしい力を明らかにした上で系統性のある指導を行っています。



## 2 ICTを活用した授業改善

児童生徒一人一人に分かりやすい授業を行うため、電子黒板やタブレットパソコンなどのICT機器を活用しています。

※ICTとは…Information and Communication Technologyの略で、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報コミュニケーション技術のこと

## 3 外部専門家活用による自立活動の指導の充実

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科医師等の外部専門家から、専門的視点によるアドバイスを受け、指導方法等の改善に取り組み、自立活動の指導の充実に努めています。



## 4 卒業後を見据えた関係機関との連携

個別の教育支援計画を通して、医療、福祉などの関係機関と支援内容等の情報を共有し、指導の充実に図るとともに確実な支援や支援の輪の広がりを目指しています。



## 5 医療的ケアの実施体制の整備

医療的ケアの申請があった児童生徒に対して、学校看護師と養護教諭、研修を受けた教員が協働して対応しています。保護者、医療機関、学校の連携による安全な実施に努めています。

## 6 地域におけるセンター的機能の発揮

地域の保育園、幼稚園、小中学校、高等学校に在籍する何らかの教育的支援を必要としている幼児児童生徒などに対して本校の専門性を生かしながら積極的に相談・支援を行っています。



## 7 自立と社会参加を推進する寄宿舎指導

寄宿舎での集団生活を通して、基本的な生活習慣の確立や人間関係の形成、コミュニケーション力の向上を目指します。

## 8 「楽しく おいしく 安全に」

給食時間は全児童生徒にとって「食事の指導」という学習時間になっています。初期食、中期食、普通食（一部後期食）の三つの食形態があり、個々の食べる機能に合わせています。

